

製品名: EEF2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80970**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	95kDa

抗原情報

遺伝子名	EEF2
別名	EF2; EEF-2; EEF2
遺伝子 ID	1938.0
SwissProt ID	P13639
免疫原	大腸菌で発現したヒト EEF2 の精製された組み換え断片。

背景

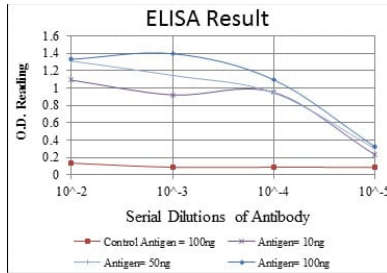
この遺伝子は、GTP 結合性翻訳伸長因子ファミリーのメンバーをコードしています。このタンパク質はタンパク質合成に必須の因子であり、新生タンパク質鎖のリボソーム A 部位から P 部位への GTP 依存性転座を促進します。このタンパク質は、EF-2 キナーゼによ

るリン酸化によって完全に不活性化されます。(RefSeq 提供)

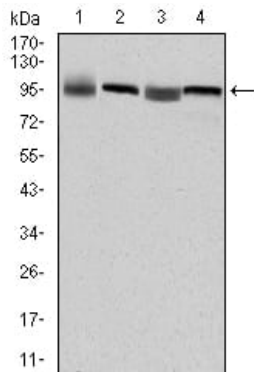
研究分野

mTOR シグナル伝達経路

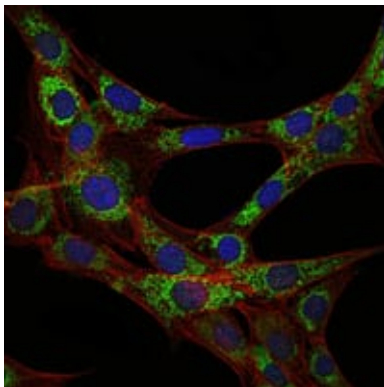
画像データ



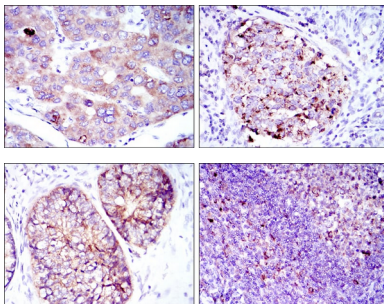
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



HepG2 (1)、Hela (2)、HEK293 (3)、A431 (4) 細胞溶解物に対する EEF2 マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



EEF2 マウス mAb (緑) を用いた 3T3-L1 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



EEF2 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト肝臓癌組織 (左) と腎臓癌組織 (右) の免疫組織化学分析。

EEF2 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト前立腺癌組織 (左) と扁桃腺組織 (右) の免疫組織化学分析。